

元気 地域まるごと

総合型地域スポーツクラブ

「老若男女を問わず、いろいろなスポーツができるのは夢のような話」（山本勇作代表）と、二〇〇〇年に国のモデル事業選定に手を挙げたのが発足のきっかけ。旧野洲町の地域を中心に、四歳から八十代までの八百人以上が参加する、県内でも大所帯のクラブだ。

社交ダンスからリズム体操、テニスなど多くのスポーツのメニューを提供するだけでなく、同じスポーツでも、基礎から習う「スクール」の部」と参加者が自主的に楽しむ「サークルの部」があるなど、レベルに応じた多彩なプログラムを選べる。健康づくりの環境で料理教室を開いたり、親交を深めようとスキー旅行や野球観戦なども企画している。

クラブの名前にスポーツという言葉を入れなかったのは、「単に運動だけをする団体ではなく、健康づくりや仲間づくり、地域づくりの意味もあるから」

YASUほほえみクラブ（野洲市）

多彩なメニューを楽しむ



ニュースポーツや空手、剣道など、月替わりにいろいろなスポーツを楽しむ「キッズ・スポーツ」

と山本さん。
障害者向けのサークルもある。「ハンディツ少年団が参加しているため、小学生の会員が多い。課題はスポーツ少
一回、知的障害者の若者らがボランティアと一緒に軽スポーツを楽

運営役員の嘉村和義さん 子どもから大人まで、多世代がスポーツを楽しめるいろいろなメニューを提供しています。練習ばかりではなく、楽しく運動していただけますので、何かしたいな、という人は一度のぞきにきて下さい。

ブマネジャーの駒井朔男さん（65）は「子どもの時代に、いろいろな競技の楽しさを体験してもらいたい」と、現在、各競技の指導者が月替わりで教える「キッズ・スポーツ」に力を入れている。



しんでいる。
市内の五つのスポーツ少年団が参加しているため、小学生の会員が多い。課題はスポーツ少
一回、知的障害者の若者らがボランティアと一緒に軽スポーツを楽

参加しませんか
club/未会員でも、参加費（3百円前後）を払って体験できる種目もある。各プログラムと活動日は毎月発行しているクラブ広報紙で確認できる。場所は各小学校体育館やコミュニティセンターなど。

クラブ事務所 野洲市富波甲1339
（総合体育館内） ☎077(587)4280
ホームページ <http://www5f.biglobe.ne.jp/~hohoemi-c>

（松田ゆい）